# 今後の進退について

新しい力に委ねることが適切と考えている



中神 靖典（なかがみ やすのり）
田原自民クラブ

動画へGO

## これまでの市政運営の総括と今後の進退について

**問** **市長3期12年の市政運営を総括し、その評価をどのように捉えているか。**

**答** 就任当初に掲げた渥美半島を元気にという強い思いのもと、市政運営にまい進してきた。1期目は、基幹産業である農業の推進、定住・移住促進奨励金制度の創設、サーフィン世界大会の開催等、交流人口の拡大に取り組んできた。中学校の統合による教育の充実や、赤羽根診療所開設等により地域医療体制の充実を図るとともに、津波避難マウンドの整備等災害に強いまちづくりを進めてきた。2期目は、豚熱の発生、新型コロナウイルスのまん延による地域経済の落ち込みの回復に努めてきた。三河田原駅前に商業施設ララグランを整備、親子交流館を開設、小中学校へのエアコン設置等、子育て・教育環境の充実を図ってきた。3期目は、保育料や給食費の無償化や18歳までの通院・入院費等の助成、市民館・多目的ホールの整備により地域の防災力強化に努めてきた。令和8年9月に完成する田原公共埠頭（ふとう）のマイナス10メートル岸壁は、本市の活性化につながると期待している。就任以来訴えてきた渥美半島の強靱（きょうじん）で信号のない道路については、渥美半島道路の構想を残しつつ、愛知県が今年3月に半島防災を最優先に国道259号の既存道路を活用した一般道路整備方針を公表したことで、成果が着実に進み始めたと感じている。

**問** **今後の進退についての考えは。**

**答** 気力や体力はあるが、今後の市政を考え、新しい力に委ねることが適切と考えている。市長就任当初から、可能であれば選挙を一つでも減らしたいという思いを持っていた。令和9年は、1月の市議会議員選挙を皮切りに4つの選挙が見込まれる。選挙をある程度まとめることで投票率の向上や選挙経費の削減にもつながることから、来年4月の任期満了を待たず、市議会議員選挙に合わせられるよう辞職することを考えている。

### 議会ホームページで本会議（一般質問）の映像を見ることができます

パソコン・スマートフォン・タブレット端末で本会議（一般質問）の映像を見ることができます。




**利用方法**

①下の二次元コードかアドレスからアクセス
②視聴したい定例会、日程、議員を選択

https://www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/

### スマートフォンで議会だよりが読めます

無料アプリ「マチイロ」で「議会だより」をスマートフォンでご覧になれます。
簡単な設定を行えば、議会だよりの発行に合わせて通知が届き、移動中などちょっとした空き時間にご覧になれます。ぜひ、ご利用ください。



**利用方法**

①下の二次元コードかアドレスからアクセス
②「マチイロ」をダウンロード
③個人設定→お住まいの地域を「田原市」に設定

マチイロ
マチを好きになるアプリ

https://machiiro.town/lp/aichi_tahara